

年度	学年
2022	高校1年生

教科	芸術科
科目(授業名)	音楽I
単位数	週2時間
区分	必修選択

授業概要	<p>高校では、より主体的に、より自由に表現できる表現者を目指し、ミュージカル作品の鑑賞とその作品の歌唱、合唱に取り組む。高1では「サウンド・オブ・ミュージック」を鑑賞し、音楽を通して人の心が変わること、音楽があれば、信頼し強く生きぬくことができることに感動し、その気持ちを自分の歌唱表現に生かしていく</p>
到達度目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歌唱の基礎力を固め、表現力が高まるよう指導し、自己の歌唱力を確立していくことを目指す。</li> <li>・「サウンド・オブ・ミュージック」の鑑賞を通して音楽の力、音楽の素晴らしさなどに気付かせる。</li> <li>・1人の大作曲家の生涯を学び作品を鑑賞する。作曲家の人生や時代の背景、人々とのつながりの中で音楽が生まれてくることに興味を持たせる。</li> </ul>

教科書				
補助教材 参考図書など	教育芸術社「学生のためのコールユーブンゲンとコンコーネ」			
課題	通常授業：鑑賞シート、歌唱振り返りシート(ループリック)などの提出			
成績評価方法	歌唱テスト60% 鑑賞シート、振り返りシートなど40%			
定期試験	前期中間	前期期末	後期中間	学年末

授業計画

学期	学習内容	備考
前期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鑑賞 映画「サウンド・オブ・ミュージック」</li> <li>キリスト教の信仰の上に人を本当に愛すること、その愛と神様に対して真実な 思いをもって生きることの素晴らしさを伝えている映画を通して本当に大切なものは何かを学ぶ映画を通して音楽が人の心を変えていく力を持っていることを知り、自己の表現に活かしていく。</li> <li>・歌唱「サウンド・オブ・ミュージック」より‘My Favorite Things’</li> <li>・合唱「エーデルワイス」</li> <li>映画を通して音楽が人の心を変えていく力を持っていることを知り、自己の表現に活かしていく。</li> </ul>	歌唱テスト「エーデルワイス」
	前期中間試験（歌唱テスト、歌唱ルーブリック、鑑賞シートで評価）	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合唱「サウンド・オブ・ミュージック」</li> <li>合唱練習の中で個々がどう積極的に表現できるか、個々の表現が充実することで合唱の完成度が高くなることを知り、その必要性を学ぶ。</li> </ul>	
前期期末試験（歌唱テスト、歌唱ルーブリック、鑑賞シートで評価）		
後期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モーツァルトの作品を通して生涯を学ぶ</li> <li>①オペラ編 「フィガロの結婚」「魔笛」より</li> <li>・コンコーネ1番練習及び試験</li> <li>・クリスマス礼拝賛美練習 サン・サーンス作曲クリスマス・オラトリオより</li> <li>「みいつみかみにあれや」</li> </ul>	
	後期中間試験（歌唱ルーブリック、鑑賞シートで評価）	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続きクリスマス賛美練習</li> <li>・モーツァルトの作品を通して生涯を学ぶ</li> <li>②レクイエム編</li> <li>・歌唱モーツァルト作曲「春への憧れ」</li> </ul>	歌唱テスト： モーツァルト作曲 「春への憧れ」
学年末試験（歌唱テスト、歌唱ルーブリック、鑑賞シートで評価）		